

琴似発寒川周辺地図

05



## 親水広場

発寒川緑地にある琴似発寒川の代表的な親水広場。夏は特に多くの子もたちや家族連れでにぎわいます。パークゴルフ場やサイクリングロードも整備され、部活動でランニングする生徒やオーキングに励む住民の姿が見られ、多くの人たちの憩いの場所となっています。

平成3年には第5回札幌市都市景観賞を受賞しています。



04



マガモ  
ウミウ

## 野鳥

アカゲラやセキレイ、カワガラスなどの野鳥が観察できます。この夏はウミウの若鳥の成長過程を見ることができました。通常は港や海辺の岩棚などに生息するのですが、市内では川に入り込んで、かなり上流でも観察できます。

サケを見つける目安の一つに、川底の石の色があります。メスサケは川底を掘って卵を産むのでいつもは茶色い藻のついてる川底が、産卵場所だけきれいな石の色になっています。その周辺を探してみましょ。また、水面に見えるサケの背びれや、メスをめぐるオス同士のけんか、メスが穴を掘る時の水しぶきなども、見つけるときの目安になります。

## サケを観察するには

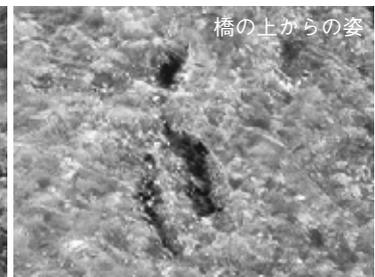
なお、サケは人の気配に敏感です。大きな声を出したり、石を投げたりして産卵の邪魔をせず、観察しましょう。

また、サケを川で捕まえるのは、特別の場合を除いて法律で禁止されています。生きているサケはもちろんだこと、卵や死骸を捕ることもできませんのでご注意ください。

豊平川さけ科学館ホームページ  
http://www.sapporo-park.or.jp/sake/index.html



川岸からの姿



橋の上からの姿

農試公園橋と寒月橋（写真右）は観察しやすいように張り出し部分が作られています。これらの橋の付近には適当な大きさの石があり、川底からわき水が出ているため、サケの産卵に非常に適しています。サケの姿を写真に収めようとカメラマンが長時間待ち続けていることもあります。



06